

山行報告書

日時	2015年 8月14日(金)～15日(土)		天候	14日曇り/15日晴れ
山名	韓国岳・高千穂峰			
CL	高藤	参加者	高田	(総勢2名)
(コース)	<p>一日目 西鉄薬院7:00－大浪池登山口10:00 10:40－大浪休憩所11:15－韓国岳13:00－13:30－硫黄山14:20－えびの高原15:00(温泉)16:05(バス)大浪池登山口16:10－霧島高原国民休養地17:00</p> <p>二日目 霧島高原国民休養地6:00－高千穂ビジターセンター7:00－御鉢8:00－高千穂峰8:45－高千穂ビジターセンター10:10－西鉄薬院17:00</p>			
(コメント)	<p>秋の集中山行の下見も兼ね霧島連山に行ってきました。まだ規制されており登れない山・登山道で縦走が思うように行きませんでした。一日目に韓国岳・二日目に高千穂峰に登りました。去年の御嶽山の事もあるので最新情報を確認し装備もヘルメットを持っていきました。一日目 大浪池の外周を池を望みながら歩行、ほぼ落差がなく歩きやすかったです。登山道は整備されていましたが、階段一段が高くて大変でした。頂上は少し雲がありましたが新燃岳は観れました。火口の深さは凄く高所恐怖症の僕はとても近くに寄れませんでした。硫黄山ほぼ平坦な山であり見るところはありませんでした。国民宿舎えびの高原荘で温泉に入りバスで大浪登山口に行きそれから霧島高原国民休養所に向かいました。二日目 御鉢までは石畳の登山道を通り、火山灰と軽石の歩きにくい登山道でした、山の影でまだ日が当らずずいぶん助かりました。馬の背と言われる幅の狭い登山道を通り高千穂峰へ、少し雲がありましたが景色は良かったです。遠く桜島が見え煙が出ていました。下山では逆に火山灰と軽石がとても歩きやすかったです。下山直後警報が鳴り「警戒レベル4で避難準備してください」と放送が有りかなり慌てましたが、直ぐに桜島との事で一安心しましたが、御嶽山の事もあるので背筋が凍りました。今回思ったことはラフな格好をしている人が多いのとさすがに九州の山は素晴らしいと思いました。</p> <p style="text-align: right;">(記:高藤)</p>			
費用概算	<p>(交通費/人)12000円(2人)</p> <p>(その他/人) キャンプ場3000円(2人)、温泉500円x2回 駐車場500円</p>			

(2015.04.09改訂)

